

信州大学医学部附属病院小児科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

「異なる洗浄液を用いた洗浄血小板の臨床的有効性の比較検討」に関する臨床研究(後ろ向き観察研究)を実施しています。

2018年3月7日

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	3969
研究課題名	異なる洗浄液を用いた洗浄血小板の臨床的有効性の比較検討
所属(診療科等)	信州大学医学部附属病院 輸血部
研究責任者(職名)	柳沢 龍 (副部長・准教授)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2023年3月5日
研究の意義、目的	血小板輸血では、しばしばアレルギー反応がみられることがあり、その予防に洗浄血小板が有効とされています。本研究では、異なる2種類の洗浄液による洗浄血小板について、臨床的有効性を比較します。
対象となる患者さん	2010年1月1日以降に、当院で院内調製した洗浄血小板の輸血を受けられた小児血液疾患の方
利用する診療記録／検体	診断名、年齢、性別、身体所見、輸血歴、輸血副作用歴、検査結果
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、アレルギー反応の発生頻度と輸血効果について比較検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 小嶋 俊介 (輸血部・主任臨床検査技師) 電話: 0263-37-3223

既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。